

2023年1月18日

ゼンリン・V・ファーレン長崎・長崎ヴェルカとの 「ながさきのまち魅力発信連携協定」の締結について

株式会社十八親和銀行（取締役頭取 山川 信彦、以下「十八親和銀行」）は、株式会社ゼンリン（代表取締役社長 高山 善司、以下「ゼンリン」）、株式会社V・ファーレン長崎（代表取締役社長 高田 旭人、以下「V・ファーレン長崎」）、株式会社長崎ヴェルカ（代表取締役社長 伊藤 拓摩、以下「長崎ヴェルカ」）と、民間主導の地域活性化モデルの確立に向けた「ながさきのまち魅力発信連携協定」を締結しましたのでお知らせいたします。

1. 協定概要

4社は、長崎県内におけるまちの魅力発信を通じた地域活性化に向け、各社が保有するコンテンツやノウハウを活用し、下記項目において連携・協力をを行います。また、それらの活動を通じ、ながさきのまちの魅力発信を目的としたプロモーション活動を実施していきます。

- **長崎県観光における観光周遊コンテンツの企画**
各社が保有するコンテンツやノウハウを生かした観光客への観光周遊プログラムのコンテンツ企画と実行。
- **長崎県の観光消費拡大に向けた支援**
長崎県の観光地における飲食・小売店と連携した観光消費拡大に向けたプログラムの企画。また、県内観光・スポーツ関連施設への周遊の活性化に向けたサービスの企画。
- **長崎県観光の思い出作りに向けたオリジナルグッズの商品開発**
各社が保有するコンテンツを活用した、観光の思い出作り創出に向けたオリジナルグッズの商品企画・開発。

十八親和銀行の役割

- ・ 観光消費拡大に向けた飲食・小売り店舗の「STLOCAL」参画に向けた支援
- ・ 観光体験向上に向けた観光周遊プログラム企画支援
- ・ ながさきのまち魅力発信を目的とした「STLOCAL」のPR支援

（参考）観光情報Webサイト&スマートフォンアプリ「STLOCAL」について

ゼンリンは、日本全国の狭域な地域、「マイクロエリア」が抱える様々な課題に対して、「移動情報」と「地図情報」を活用して解決し、あらゆる地域の活性化に貢献する「ゼンリンマイクロMaaSソリューション」の提供に取り組んでいます。その取り組みの第一弾として、2021年12月22日より長崎市にて観光型マイクロMaaSの実証実験を開始しています。

「STLOCAL」は、ゼンリンの観光型MaaSの実証実験において提供している観光情報Webサイト、及びスマートフォンアプリのサービスです。現在、長崎市と佐世保・西九州エリアを展開しており、“旅するあなたに、そのまちでのとっておきの過ごし方をご提案する”をコンセプトに、観光情報Webサイトでは王道観光ルートから再訪したくなる路地裏などの観光情報を発信しています。また、スマートフォンアプリでは、旅の計画から公共交通・観光施設・体験アクティビティの電子チケットの購入が可能です。

【関連リンク】観光情報サイト「STLOCAL」：<https://stlocal.net/>

以 上

《 本件に関するお問合せ先 》

(株)十八親和銀行 総合企画部 ビジネス開発G 担当：伊藤

TEL 095 - 895 - 6370